事業名	11100 一般管理費		予	款	1 総務費				総合計画まちて	づくり戦略	8 (1) 心身が健康	で安心して暮らし続け	られる社会の実現	+ = "	44					
			算	項	1 総務管				根拠計画					市長公	· 本)					
担当課		内線 2155		目	1 一般管	理費			AZETE											
.事業(の目的・概要(Plan)														総合計	画等 主な指標		H31実績	R2実績	R6目标
目的	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、安/ 定的な運営を図る。	心して医療を受けれ	売けられ	れるよう、安	概要 - 1	後期高齢	含者医療被保	保険者の資格	異動の受付、被保	険者証等	等の交付、保険給付の	の受付及び広域連合と	- の連絡調整							
2.事業(の実施結果等(Do)												(千円)	4.令	和3年度予	算編成(Action)			(1 F
							131				R	2			R3予		実施計	画額		8,00
	歳出事業費 (職員人件費を除く)				最終予			算 (a)	当初予算(c)		最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)		要求額	財務部査定額	市長査定		増減	(d)-(c)
						7,375		6,824	7,3	317	7,317	7,043	219		8,037	7,731		7,731		41
	国費()																
持定財源	県費()																
	その他(一般会計繰入金 等)		7,375		6,824	7,3	317	7,317	7,043	219		8,037	7,731		7,731		41
一般財	†源							0			0	0	0							
固票枝番		!													査定額		説明	1		
	事務費					6,720		6,259	6,7	720	6,720	6,616	357		7,290					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事			ます。		1	- A 40	· /		ar Ade /	OL 1\ D0.0			※入札に	影響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合があ	あります。		
	31年度事業実績、評価等(Check) - 被保険者証、限度額認定証、保険料賦課決定通: - 後期高齢者被保険者数(年度末) 15.319人		,		V			•被保険者		、保険料則	Check) R3.8 配課決定通知書等の 15,231人		•	担当調予算要ポイン	求					
評価等	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づく、必要	長な事業である。					評価等	・高齢者の	医療の確保に関す	る法律に	こ基づく、必要な事業	である。		財務行	か ・ 積算内容を	精査				
	・高齢者の医療の確保に関する法律により定められ 実施する。	れた事業であり、今	後も同					・高齢者の 実施する。	医療の確保に関す	る法律に	こより定められた事業	であり、今後も同様に	✓ 維持·改善 拡大 縮小 廃止検討 H31完了 R2完了予定	市長査の考え	定,財務部本質	きのとおり				

事業シ	ート(令和2年度決算)							m_後期高齢者	医療事業2								
			会計	12 後期高額	命者医療	事業特別会	計	総合計画まちづくりの方	向性 2 心身の健康	と文化、教育で心豊か	な暮らしを実現する						
事業名	12100 徵収費	予	款	1 総務費				まちづくり単	越略 (1) 心身が健康	で安心して暮らし続けら	られる社会の実現	市長公約					
		算	項	2 徴収費				根拠計画				11110 12 12 111					
担当課	市民保健部 市民課 内線 2163		目	1 徴収費				IAZE A									
1.事業(の目的・概要(Plan)												総合計	十画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
目的	・後期高齢者医療制度による保険料を徴収し、後期高齢者医療広域返	連合の健	皇全な運	概要・加	たは連合	が賦課した	後期喜齢者	医療保険料の徴収									
Д#)	営に寄与するとともに、負担の公平性の確保を図る。			190,50	4%Æ	175 /64/6/ 6/12	D AN ION D	应派 体队行 V) 以"以									
2.事業(の実施結果等(Do)										(千円)	<u>4.令和</u>	3年度予	算編成(Action))		(千円
	华山古坐港					131			R				R3-		実施計画額		6,000
	歳出事業費 (職員人件費を除く)			最終予			算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
					5,140		4,679	5,240	5,240	4,876	197		5,487	5,250	5,250		10
	国費 (高齢者医療制度円滑運営事業費補助金 10/10)														
特定財源	県費 ()														
	その他(一般会計繰入金 等)		5,140	1	4,679	5,240	5,240	4,876	197		5,487	5,250	5,250		10
一般財							0		0	0	0						
個票枝番	主な事業内容											査	定額		説明		
	事務費				5,040	1	4,644	5,140	5,140	4,847	203		5,150				
	保険料集金委託				100		35	100	100	29	Δ 6		100				
								100	100				100				
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合		す。									※入札に影響	響するため公開	に適さないなど、記載省略()	※)する場合があります。		
3.平成3	31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施				- i	<u>5.令和</u>	2年度事	業実績、評価等	(Check) R3.8	<u>実施</u>	<u> </u>						
					- Li												
	・広域連合が賦課した後期高齢者医療保険料の徴収							が賦課した後期高齢者医				担当課					
事業 実績	・高齢者にも分かりやすい納付勧奨・保険料未納者に対する督促状や催告書の送付、休日夜間納付相談	悠窓口のほ	開設 窓口	1延長時の納付	. Hi	事業宝績		も分かりやすい納付勧奨 納者に対する督促状や俑		引納付相談窓口の開設	窓口延長時の納付	予算要求					
7-7112-0120	受付など		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		11	7-5142434	受付など			711117111111111111111111111111111111111		ポイント					
	•現年度分保険料収納率(特別徴収+普通徴収) 99.5%				Ηį		・現年度分	保険料収納率(特別徴収	十晋通徴収) 99.7%								
					_ :												
					- 1												
評価等	- 口座性株の伊佐笠に上川東たる山外東の点上も図る必要がもる				Ηì	評価等	.口应拒禁	の伊米笠に上川東かる原	独変の白 トカ図え込番	-1.5 to Z							
計価寺	・口座振替の促進等により更なる収納率の向上を図る必要がある。					計1四寺	*口座振笛	の促進等により更なる収	附半の向上を凶る必要	ານ ະ ທວ.		財務部	•積算内容を	- v± *-			
					Τì							査定の考え方	信 异 內 谷 名	1. 付且			
				維持·改善	11						☑ 維持·改善						
次年度			l l	拡大	Τi	次年度					□拡大						
以降の	・高い収納率の維持、向上のため、継続した取組を実施する。			縮小	-11	以降の	·高い収納:	率の維持、向上のため、	継続Ⅰ.た取組を宝施す	5 .	□ 縮小	士巨木宀					
考え方 (担当課)	マーション・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・			廃止検討	Πi	考え方 (担当課)	1010 -12/1/17		エッルンパニュス・中国とうでからす。	~ 0	□ 廃止検討	市長査定の考え方	·財務部查別	定のとおり			
., w/-/				H31完了		W/K/					□ H31完了						
				R2完了予定	i						□ R2完了予定						

事業シ	ート(令和2年度決算)					m_後期高齢者	医療事業3								
		会計	12 後期高齢	者医療	事業特別会計	総合計画	向性 2 心身の健康	と文化、教育で心豊か	な暮らしを実現する						
事業名	21100 後期高齢者医療広域連合納付金	予款	2 後期高齢	者医療.	広域連合納付金	まちづくり削	略 (1) 心身が健康	で安心して暮らし続け	られる社会の実現	市長公約					
		算 項			広域連合納付金	根拠計画				112 12 12 113					
担当課	市民保健部 市民課 内線 2155	目	1 後期高齢	者医療.	太域連合納付金	IAZEN A									
1.事業(の目的・概要(Plan)										総合計	画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
目的	・法令に基づく岐阜県後期高齢者医療広域連合の設置により、後期高適正かつ円滑な事業運営を行い、後期高齢者の健康保持と適切な医		+服 西 ・収文		胡高齢者医療広域連合	への保険料負担金、保険	食基盤安定負担金、広場	或連合運営費及び保優	建事業に関する負担金						
	期高齢者医療の向上と福祉の増進を図る。	派と確体し、反	「	付											
2.事業(D実施結果等(Do)								(千円)	4.令和3	3年度予	算編成(Action)		(千円)
	the streets also the			Н			R2				R3予	* *	実施計画額		,276,000
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算		決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要求	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
			1,156	1,156,628		1,263,324	1,263,324	1,244,767	103,588	1,	,268,172	1,243,745	1,243,745		19,579
	国費 ()													
特定財源	県費()													
	その他(後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金 等		1,156	628	1,141,179	1,263,324	1,263,324	1,244,767	103,588	1	,268,172	1,243,745	1,243,745	,	19,579
		,	1,100	,020	1,171,179	1,200,024	1,200,324	1,244,707	100,000	<u> </u>	,200,172	1,270,770	1,270,740	<u> </u>	_ 10,075
一般財					0		U	0	0		n des		=¥ 20		
個票枝番	主な事業内容										定額		説明		
	保険料納付金		873	,298	858,236	958,104	958,104	941,799	83,563		930,555				
	基盤安定納付金		229	,880	229,506	252,280	252,280	250,039	20,533		258,170				
	広域連合運営費納付金		36	,720	36,715	36,140	36,140	36,138	△ 577		36,460				
	保健事業分賦金		16	,730	16,722	16,800	16,800	16,791	69		18,560				
				-	-			-			·				
	W-0.4-4	184 1144						<u> </u>		W 3 41 (= B/ 48)	E	- W-1-1-1 - 1-1-2 - 27 - 1-1 - 10 mb / /	W 7 IB A 13 11 1		
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	らかめります。		-			(OL 1) DO 0			※人札に影響	≝するため公開!	に適さないなど、記載省略(※)する場合かめります。		
3.平成3	11年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施			n i i	5.节和2年度争	業実績、評価等	(Check) R3.8	<u> </u>	<u>▼</u>						
										担当課					
事業実績	・後期高齢者被保険者数(年度末) 15,319人				事業実績 ・後期高齢	者被保険者数(年度末)	15,231人			予算要求ポイント					
				-											
=== /== /=/=	支払表の反体の効果に関するよ 体に しょうはこれも 休はんマナリ	ツ悪かまサイナ	7	Hill	三原体 主約表の	医生の効果に明まては は	u- Luduk > 4 4 64/4	A	+ 7						
評価等 ・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた納付金であり、必要な事業である。				評価等 高齢者の	医療の確保に関する法律	により定められた納付:	金であり、必要な事業	である。	財務部		***				
										査定の 考え方	・積算内容を	精査			
			】維持·改善	-					☑ 維持·改善						
] 維持·以普] 拡大						☑ 拡大 □						
次年度 以降の	高齢者の医療の確保に関する法律により定められた納付金であり、		縮小		次年度 以降の ・高齢者の	医療の確保に関する法律	により定められた納付	金であり、今後も同様	I = I						
考え方	に実施する。		, ······] 廃止検討		考え方 に実施する		3- > ,3- 9- (-47) [1] .		□ 廃止検討	市長査定の考え方	•財務部査定	こ のとおり			
(担当課)		=] H31完了		(担当課)				H31完了	ひかう 人力					
] R2完了予定			₩±±4\±\			□ R2完了予定						

事業シ	ノート(令和2年度決算)						m_後期高齢者	医療事業4									
		会計	12 後期高齢	12 後期高齢者医療事業特別会計			総合計画	方向性 2 心	身の健康と	文化、教育で心豊か	な暮らしを実現する						
事業名	31100 保健事業費	予款	3 保健事業	費			まちづくり戦略 (1) 心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現				市長公	約					
		算 項	1 保健事業				根拠計画					III XX ZX	ניוּי				
担当課	市民保健部 市民課 内線 2167	目	1 保健事業費														
1.事業	の目的・概要(Plan)												総合	計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
																	1
目的	・後期高齢者医療制度被保険者の生活習慣病の早期発見・早期治療 康診査や運動等の推進により、健康の保持・増進を図るとともに医療		概要・後	期高齢	者医療制度被保	保険者に	対する健康診査の実施	. 健康増進事	業の実施								
	a .	X		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			77 022,713										
2.事業	の実施結果等(Do)										(千円)	<u>4.令</u>		算編成(Action			(千円
	歳出事業費		日仲又供		131		W+n = 7# /)	E 46 7	R2	* 佐 // \	44 44			予算	実施計画額	144 >-4	49,00
	(職員人件費を除く)		最終予算		決算 (a)		当初予算(c)	最終予		決算 (b)	增減 (b)-(a)		要求額	財務部査定額	市長査定額(d)		(d)-(c)
			4:	9,010	4:	2,533	49,150		49,150	42,512	△ 21	-	55,661	53,650	53,650		4,50
	国費()															
特定財源	県費()															
	その他(保健事業委託金、保健事業広域連合補助金10/10、一般	会計繰入金)	49	9,010	4:	2,533	49,150		49,150	42,512	△ 21		55,661	53,650	53,650		4,50
一般則	源					0			0	0	0						
個票枝番	主な事業内容												査定額		説明		
	健康診査事業(ぎふ・すこやか健診)		3:	9,710	34	4,434	39,900		39,900	35,329	895		43,950				
	健康診査事業(ぎふ・さわやか口腔健診)			8,130		7,439	7,830		7,830	6,517	△ 922		9,640				
	長寿・健康増進事業			1,170		660	1,170		1.170	562			60				
- 1	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施			1,170		000	250		250	104				東学教理! たか!	14421七朋友女==	で実施す	- z
© 1	同即有の体性争業と月段で例の一体的な美地						230		250	104	104		U	事業整理した取り	/祖のを関係合味	じ夫他9	<u>ඉං</u>
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合											※入札に	影響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
3.平成	31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施			٦ i	5.令和2年	度事	<u>業実績、評価等</u>	(Check) R3.8§	<u>実施</u>							
				11													
				H													
				11	·ぎ	ふ・すこ		数 3,222人		21.0%		担当記	果				
事業実績	・ぎふ・すこやか健診 受診者数 3,279人 受診率 21.6% うち集団健診 78人	1		Hi	事業実績・ぎ	ふ・さわ・	うち集 やか口腔健診 受診者数	団健診 38. 数 1,105人		7.2%		予算要ポイン					
	・ぎふ・さわやか口腔健診 受診者数 1,202人 受診率 7.9%					齢者の係	保健事業と介護予防の-				一体的な分析を行っ	71.12					
				H	/_0												
				٩i													
				11	· *	らなる受	診率向上に向けたPR方	法の検討が	必要								
評価等	・さらなる受診率向上に向けたPR方法の検討が必要			Ηi			要な対象者の絞り込みに R健事業と介護予防の-										
計画社	・健診が必要な対象者の絞り込みによる効果的な健診に向けて、広垣	成連合と連携した	検討が必要	H	にし	た保健的	師、管理栄養士の訪問打	指導、およびか	广護予防対象	東者を把握しフレイル		財務部		た結本			
			Ιi	に交	の果的に	取り組むため、保健事業	乗の日的を関	除課で共有し	し登埋を行った。		考える		CIDE				
		V	】維持·改善	Ħ i							✓ 維持・改善						
次年度			」 拡大	İ	次年度						□ 拡大						
以降の	・健康寿命の延伸に向け、健康増進事業を実施する。	_	縮小		以降の !健		D延伸に向け、健康増進 R健事業と介護予防を-			の延伸に向け、事	□ 縮小	市長査	定				
考え方 (担当課)	・後期高齢者の保健事業と介護予防との一体的実施について検討す	-	廃止検討				取り組みを関係各課で実				□ 廃止検討	の考え		定のとおり			
			H31完了 R2完了予定	1							□ H31完了 □ R2完了予定						
		1				□ R2完了予定											

主要事業個票(令和2年度決算)

事業名	31100 保健事業費		✓ R2新規	□ R3新規		会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	担当課	市民課
	01100 体度于未见	区分	□ R2拡充	□ R3拡充	予算	款	3	保健事業費	担当林	n Ka
枝番·内容	1 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	区刀	□ その他重要事業	業)))	項	1	保健事業費	内線	2152
汉田 171日	1 同部省の休促学术と月段17例の 仲間大心					目	1	保健事業費	作成年月	R3.8

事業の目的・概要(Plan)

7 A 11 A 11												
目的	・人生100年時代を見据え、誰もが安心して暮らせる持続可能な社会を目指し、健康寿命の延伸と 社会保障制度の安定を図る。	概要	・高齢者に対しきめ細やかな保健事業を行うため、介護予防事業と連携して一体的に実施する。									

	[参考] H3	I決算(Do∙	Check)	R2.8時点	(千円)
		当初			
	予算額	繰越			
	丁 昇积	補正等			
		最終			
	決算	草額			
	対前年度増	減額(決算)			

		事業実績	、評価等	
[事業実績]				
[評価等]				
次年度以降				
の考え方				
	I			廃止検討
(担当課)				H31完了

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)												
査定額	当初			250								
主な経費	保健指導経費(消耗品費、	自動車燃料費)									
対前年度増減	額(当初予算)			250								

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール
事業内容]
・KDB(国保データベースシステム)を活用した地域の健康課題の分析及 び対象者の把握 ・高齢者に対する個別支援 生活習慣病の重症化予防・低栄養防止など ・フレイル予防などの健康教育・健康相談の実施
[スケジュール] 新型コロナウイルス感染症の影響により今後検討
当初スケジュール 通年 KDBシステムを活用した課題分析、対象者の把握 事業の企画・調整
高齢者に対する支援(個別支援、健康教育、健康相談)

R2決算(D	o-Check)	R3.8時点	(千円)
	当初		250
予算額	繰越		0
了昇領	補正等		0
	最終		250
決算	算額		104
対前年度増	減額(決算)		104

対前年度増	減額(決算)		104
	事業	実績、評価等	
び対象者では、	型る個別支援 る個別支援 もないで を を を を を を を を を を を を を	栄養防止など 健康相談の実施 の一体の実施の対対の を を の重ないのでは を はいが はないである。 はいのでは はいのである。 はいのでは、 はいでは、 はいでは、 もいでも、 もいでも、 もいでも、 もいでも、 もいでも、 もいでも、 もいでも、 もっとも、 もっとも、 もっとも、 もっとも。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も	伴い、健診、医療、介護 像者を明確にした保健 象者を把握しフレイル予 建本の目的を用 をの受診率等の日生を目指 を健康教育等の保健 は課題に対応するため 延伸に向けた取り組み
次年度以降 の考え方 (担当課)	増進事業を実施	する。 事業と介護予防 し、健康寿命の 業整理した取り	✓ 維持·改善拡大縮小廃止検討
			□ R2完了□ R3完了予定

R3当初予	算(Action)	(千円)
予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 250

	事業内容、スケジュール	
[事業内容]		
[スケジュール]		

m_後期高齢者医療事業_5 31100-1